



# IIXIL 室内引戸用 自動開閉機 人感センサー 取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

## ■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

**▲警告** …取付けを誤った場合に、使用者などが死亡または重傷を負う危険が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

**▲注意** …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

## ▲警告

- 漏電、感電や火災の原因になりますので、下記事項をお守りください。
  - ・取付け作業に際しては、必ずコンセントを抜いた状態で行ってください。
  - ・人感センサー配線渡し用の壁貫通穴を開ける際は、壁面の表裏それぞれから石膏ボードなどの壁材のみに穴を開けるようにしてください。
  - ・電源線は折曲げたり、挟んだり、キズ付けたり、釘などで固定しないでください。
  - ・指定の電源(交流100V 50/60Hz)以外は使わないでください。
  - ・たこ足配線などコンセントや配線器具の定格を超えて使わないでください。
  - ・電源コードをぬれた手で抜き差ししないでください。
  - ・電源コードを抜くときは、電源プラグ本体を持っておこなってください。

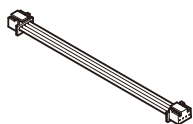
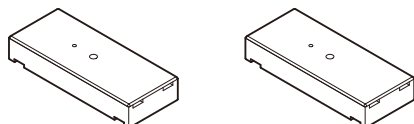

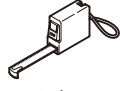
## ▲注意

- 作動確認をする際、駆動部分に手指を入れないでください。挟まれてケガをするおそれがあります。

## ■取付け上のお願い

- 人感センサー取付け位置は配線長さ内で納まる位置であるか確認してください。
- 配線作業終了後、再度アルミカバーを閉じる際は、アルミカバーをブラケット上端に引っ掛け、両端金具の突起にかん合せてください。カバーの変形により作動不良の原因になります。

## ■内容物の確認

<p>配線ケーブル (コネクタ付)</p> 	<p>人感センサー</p> 	<p>用意するもの</p>  <p>⊕ドライバー</p>  <p>メジャー</p> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●電動ドリル</li> <li>●ドリル刃 φ10 (木工用)</li> <li>●マイナスドライバー</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>●配線ケーブル (コネクタ付) 1本</li> <li>●人感センサー 2個</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●φ3 皿タッピンねじ 4本</li> </ul>	

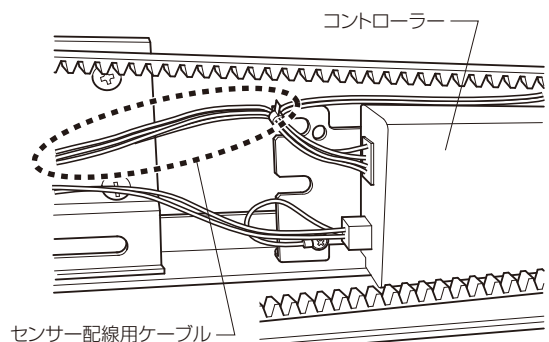
## ■取付け順序

### ▲警告

- 取付け作業に際しては、必ずコンセントを抜いた状態で行ってください。漏電・感電の原因になります。

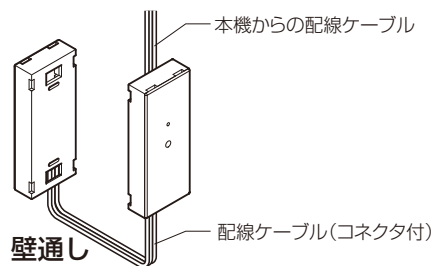
### 1 取付け位置決め

- ①アルミカバーが閉じている場合は、本体の取付け・取扱い説明書をご確認の上、一旦アルミカバーを取り外して、以降の取付け作業を行ってください。また、取付け作業後は同様に本体の取付け・取扱い説明書をご確認の上、アルミカバーを取り付けてください。
- ②コントローラー左端部に接続されているセンサー配線用ケーブルのもう一方の先端を持ち、たるみのないよう壁面に沿わせ、ケーブルが届く範囲で人感センサーの取付け位置を決めてください。



- ③壁表裏のそれぞれで人感センサーの取付け位置を決めたら、マスキングテープなどで位置のしるしをつけてください。
- ④配線方法を右図に示します。

#### 配線方法



## 2 壁穴開け

### ⚠ 警告

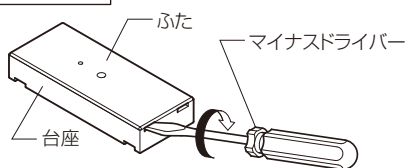
●人感センサー配線渡し用の壁貫通穴を開ける際は、壁面の表裏それぞれから石膏ボードなどの壁材のみに穴を開けるようにしてください。片側から貫通して穴を開けると壁面内の電線にキズを付け、漏電・感電の原因になります。

- ①壁裏側の人感センサーへ配線を渡すため、壁にφ10ドリルで穴を開けてください。  
※穴は人感センサーを設置した際に隠れる位置にするなど仕上がりを考慮してください。
- ②壁裏側人感センサー用の配線を穴を通して壁裏へ出します。

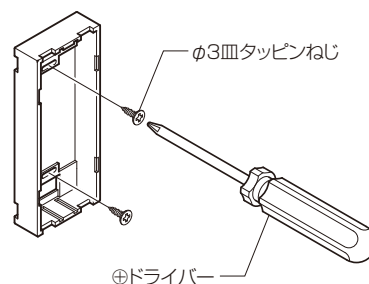
## 3 台座の取付け

- ①図のように人感センサーのふた部分をマイナスドライバーなどを使って外し、台座部分を取付け位置に合わせてφ3皿タッピンねじで固定してください。

#### ふたの外し方

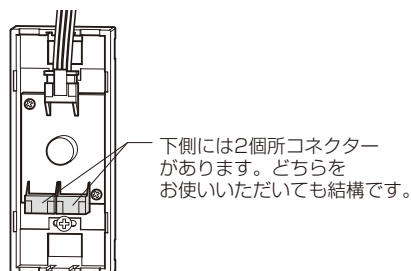


#### ねじ止め



## 4 コネクター接続

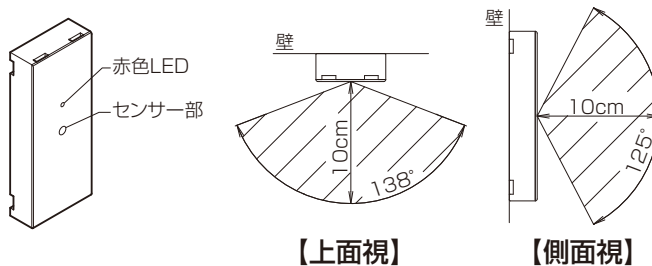
- ①人感センサーのふたそれぞれに配線ケーブルのコネクターを差し込み、台座にかん合せてください。
- ②配線は電源ケーブルと同様に壁に沿わせ、市販のモールなどで仕上げてください。



## 動作確認

### 1 センサー動作

- ①扉が閉鎖端2cm以内にある時に人感センサーの赤色LEDが点灯していることを確認してください。
- ②赤色LEDが点灯している状態で、人感センサーに手を近づけ、扉が開閉することを確認してください。
  - ※1 開閉距離読み取り動作(電源投入後の初期動作)完了後、扉の戸先が閉鎖端2cm以内にある時にのみ赤色LEDが点灯します。
  - ※2 人感センサーの検出範囲は、周囲温度などの環境により変化する場合がありますが、左右方向138°、上下方向125°で距離10cm以内が目安となります。



### 2 アシスト動作

- ①扉を手で15mm程度開け、その後自動で開動作、閉動作を行うか確認してください。  
※アシスト開閉動作の際も扉の戸先が閉鎖端2cm以内にある時にのみ人感センサーの赤色LEDが点灯します。